

上富良野町立小中学校の耐震診断結果の公表について

耐震診断の対象となる校舎等のうち、平成21年度に上富良野小学校及び上富良野中学校の校舎、上富良野西小学校の体育館の耐震診断を実施しすでに診断結果を公表したところですが、本年度進めていた東中小学校及び東中中学校の耐震診断が終了しましたので、診断結果を追加し下記のとおり公表いたします。

今回の結果に基づいて施設の耐震化工事を計画的に実施していきますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

町立学校施設の耐震診断結果・学校別一覧

学校名		建築年	面積 ㎡	構造 (注1)	階数	耐震基準(注2)		診断結果等
						新	旧	I s 値(注3)
上富良野小学校	校舎1	S35年	981	R	2		○	0.498~0.799
	校舎2	S36年	1,373	R	2		○	0.413~0.583
	校舎3	S45,46年	2,279	R	3		○	0.243~0.860
	校舎4	S58年	1,571	R	2	○		診断不要
	体育館	S60年	1,148	R		○		//
東中小学校	校舎	S56年	1,837	R	2		○	0.66~1.78
	体育館	H4年	715	R		○		診断不要
江幌小学校	校舎	H2年	529	R	1	○		//
	体育館	H2年	432	R		○		//
上富良野西小学校	校舎	H12年	3,385	R	2	○		//
	体育館	S44年	710	R			○	0.15~0.83
上富良野中学校	校舎1	S37,39年	1,454	R	2		○	0.460~0.871
	校舎2	S51,52年	4,206	R	3		○	0.349~0.599
	校舎3	S52年	441	R	1		○	1.017~2.017
	校舎4	S52年	50	R	1		○	1.805~4.957
	体育館	S57年	1,510	R		○		診断不要
東中中学校	校舎	S52年	1,402	R	2		○	0.40~2.11
	体育館	S61年	764	R		○		診断不要

注1 「構造」欄に「R」とあるのは鉄筋コンクリート造をいいます。

注2 「耐震基準」欄に「新」とあるのは、新耐震基準施行後、「旧」とあるのは、新耐震基準施行（56年6月）以前に整備されたものをいいます。新耐震基準に適合しているものは、所定の耐震性が確保されていますので、耐震診断は不要となります。

注3 「I s 値」（構造耐震指標）は、建築物の耐震性能（地震に対する安全性）を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表しています。

※0.3未満 大地震時に倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

※0.3以上0.6未満 大地震時に倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

※0.6以上 大地震時に倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

◆大地震時とは、震度6強以上の地震をさします。

注4 上富良野町では、これまでに昭和27年、昭和43年、平成15年の十勝沖地震で震度4を記録しています。

注5 太枠部分が今回追加分